



人命救助に関わる仕事に就きたいと思っていたので、今回は迷わず消防本部への体験学習を希望しました。午前中は庁舎内の見学をさせていただきました。その時、救急の通報が入り、事務所内が緊張の雰囲気になりました。人の命を預かる仕事の厳しさを感じた一瞬でした。午後からは防災服の着用訓練や救助訓練など、隊員の方々の優しい指導で体験しましたが、初めてのことでびっくりと驚きの連続でした。消防士は危険を伴う仕事ですが、魅力ある仕事だと思えます。参加した男子4人で経験した時間は、とても貴重なものになりました。

2年A組 ^{かねのり ゆうき} 兼則 佑章 くん / 根室市消防本部
憧れの消防隊員を経験できました



2年B組 ^{みなと} 湊 あかり さん / 袖しらかば保育園
園児の笑顔に頑張れました



4人のグループでお世話になりました。一人ひとりが担当を持つことになり、私は2歳児の担当となりました。自分が通った保育園だったので緊張はありませんでしたが、先生たちの指導を受けながら朝から夕方まで、子どもたちと一緒に散歩や給食の時間を楽しく過ごすことができました。職場体験で、子どもたち一人ひとりに個性があり、それをうまく受け入れてあげることが大切なこと知りました。けんかとして仲直りして、にっこり笑った顔がとてもかわいくて、働くお父さんお母さんの、お手伝いのできる保育士を目指します。



2年A組 ^{なかの ゆうか} 中野 結花 さん / 畠山菓子店
初めてのデコ作業に感激です



畠山さんには、2人の職場体験となりました。お菓子づくりに興味もあり、きれいなデコレーションに憧れを感じていました。でも、経験が必要とする大変な仕事だということを実感しました。お菓子の包装のお手伝いなどもさせてもらいましたが、立ったままの作業が少しくらい、仕事に就くということとは、趣味や憧れだけではなく努力も必要なのだと思いました。社長さんの指導で、デコケーキづくりにも挑戦させてもらい、帰りにはお土産にいただきました。家族で食べましたが、とてもおいしかったです。夢を売る、そんな職業に就けたらうれしいですね。



進路を見極める手助けを

畠山菓子店

畠山 重行 さん

中学生や高校生の職場体験を10年以上受け入れていますが、この「職場体験学習」を通し、子どもたちが将来の夢に一步でも近づいてくれればうれしいです。

自分の中学時代も、担任の先生から「自分の進路を見極めよ」と言われた記憶が今もあります。進学するにも、将来就きたい仕事のために、必要な資格を取るといふ目標を定めることも大切です。自分のやりたい仕事を、機会があることに体験することも必要です。受け入れる側としても、個人の性格や個性を大切にしたいです。

そして、この時代に欠けている礼儀やマナーを覚える絶好の機会でもあると思います。何よりも、地元で働く魅力を感じてもらいたいですね。

